

# スタートアクションの状況と重点アクション（第2弾）について

“**集団皿回し**” ➡ かえプロから指摘された「**県組織の根源的な課題**」

集団皿回しからの脱却に向けては…

- ✓ 制度や仕組みを変えていくこと (➡プロジェクトチームによる取組)
- ✓ 職員一人ひとりが意識して働き方を変えていくこと が必要！

➡ **重点アクション** (スタートアクション) として**全職員が実践！**

レクとは…上司への説明 等

スタートアクション(重点アクション第1弾)

達成率**97%**  
(32名中31名が実施)

重点アクション(第2弾)

対象者を拡大し  
取組を加速！

幹部層が率先！

**時間外レク禁止**  
(部局長)

**時間内レクの徹底**  
(課室長に対象を拡大)

全職員が実践！

**レクのペーパーレス徹底**  
(資料作成業務の効率化)

**会議の見直し**  
(不要な会議はしない、運営方法の効率化 等)

本庁 **66.7%**、現地**46.1%**  
(100%実施の割合)

➔ 各所属の詳細状況を把握・分析し、更なる取組を促進  
※優良事例、工夫等のノウハウ共有・横展開 ・印刷量の継続的な観測・可視化 等

(参考) 令和2年全庁業務量調査の結果(何に時間がかかっているのか)  
全業務に占める割合:「資料作成」28%(第1位)、「会議・打合せ」25%(第2位)